

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|--------------|------------|------------|
| 事業所番号 | 1770600078 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人 朋友会 | | |
| 事業所名 | グループホーム いろいろ | | |
| 所在地 | 石川県加賀市幸町1-14 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年1月25日 | 評価結果市町村受理日 | 平成30年4月30日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | https://www5.pref.ishikawa.jp/kaigosip/Top.do |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | |
|-------|----------------|
| 評価機関名 | (有)エイ・ワイ・エイ研究所 |
| 所在地 | 金沢市桂町口45-1 |
| 訪問調査日 | 平成30年2月16日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

いろいろの由来…『かつての大家族が、囲炉裏の灯の傍に自然と集まってきて、息使い、肌のぬくもりを感じながら、お互いに、暮らしを支え合っている』そんな思いを大切にしています。いろいろはいつも「ここなら安心、ほっと出来る」そんな家である事を目指し続けています。 家族、友人、町の方、子供達、ボランティアの方等が気軽に訪ねてこられ“優しい絆”の灯がとまり、1人ひとりを照らしてくれます。一人ひとりのしたい事、行きたい所等実現出来る様、ご家族、地域とも連携しながら、日々、関わりを大切にしています。 多世代交流をする事で、若人からエネルギーを受けたり、愛おしさを感じたり、また知恵や経験を伝えたり、懐の温かさを感じてもらえる…そんな機会を積極的に作っていきたくと思っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは「貴方のそのままを認め、そのままを受け入れ、そのままの生活を可能とするために、あたりまえの生活を、あたりまえのかかわりの中で、ごくあたりまえに支援します」を理念として掲げている。また関わり方の4つの原則「やさしく接する、ペースを合わせ、同じ高さの目線、ダメと言わない」を常に意識し、利用者とともに過ごす時間を大切にして、利用者一人ひとりの思いや望む生活の実現に向けた支援に取り組んでいる。建物は民家改修型であり、限られたスペースではあるが、安全面に配慮した家具の配置や対策の工夫があり、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で、利用者は居心地よく過ごしている。家族や地域との交流も盛んで、家族会や温泉ツアー、地域の行事(祭りや運動会等)への参加、日常的な外出(散歩や買い物等)など、利用者・家族・友人・地域住民・ボランティア・職員が一緒になり、自由な暮らしの中にも一緒に過ごす楽しみを感じることのできるホームである。キャラバンメイト活動ややさしい町づくり事業への取り組み等、地域への認知症理解についての啓蒙活動にも積極的に取り組んでいる。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 |
|--|--|---|--|
| 60 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない | 67 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 61 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 68 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 62 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 69 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 63 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 70 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) | ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 64 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 71 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 65 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 72 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 66 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | |